

【学校だより】

**三星霜**

佐世保市立山澄中学校

【学校教育目標】

**気づき、考え、正しいことを実行する生徒**

【校訓】

**健康 自律 責任 礼儀**

【文責】

校長 辻 義孝

**学校開放週間のお礼**

6月の「いのちを見つめる強調月間」の取り組みの中で、1日～7日を開放週間とし、多くの方々に学校の様子を参観していただきました。

1日(木)には、1校時目に校長講話、5校時目に各クラス授業参観、その後学年・学級懇談会を実施しました。

たくさんのご来校ありがとうございました。

また、6日(火)には、市中体激励式を行いました。陸上、武道、球技が10日(土)～12日(月)、水泳が16日(金)に実施されます。

**【講話の感想】一部抜粋**

今までよりも命の大切さがわかりました。先生の実体験を聞いて、他人事じゃないんだと思いました。自分の家ではあんまり地震などに備えて準備をしていないので、これからは親と話をして避難場所を確認しようと思いました。(2年生)

●今回の講話では、NHKの「防災クロスロード その時、どうする？」を活用しました。各家庭でも参考にいただければと思います。

**【選手激励式】【一部抜粋】**

私たちサッカー部は、この大会のためにみんなで懸命に練習してきました。1年生が入部する前は、部員が10人しかおらず、苦勞しましたが、力を合わせて乗り越えてきました。この大会は、19人全員で戦います。目標は3位以内に入って、県大会に出場することです。全力で頑張ります。(サッカー部)

私たちは、この大会に向けて個人練習に励んできました。私たちの目標は、ただ中体連に参加することではありません。私たち一人一人が今までの自分を超え、ベストパフォーマンスを発揮し、勝利を掴むことです。個人で戦う陸上競技は、時には寂しいときもあります。しかし、私たちは部員の仲間と活動することでいつも部活を楽しむことができます。中体連は、私たちが自分自身の限界に挑戦し成長する貴重な機会です。私たちはベストパフォーマンスを発揮するという目標に向かって全力を尽くします。(陸上部)

**生徒会(激励のことば)【一部抜粋】**

どの部もこの日のために試行錯誤しながらたくさんの練習を積んできたと思います。今、選手のみなさんは期待や不安など様々な思いを抱えていることと思います。私たちは、選手の皆さんが日々、汗をかきながら昨日の自分を超えようと一生懸命に取り組む姿を見てきました。

今まで積み重ねてきた努力、励まし合った仲間たちとの絆を思いうかべてください。厳しい練習に耐えながらも、色々なことを学び、経験した日々を思い出してください。勝負には必ず勝ち負けがありますが、気負わず自分の出せる力をすべて試合にぶつけてください。

**力を発揮するための7つのC その②=コントロール****Q.英語で書いてみよう。(****)**